

施設基準一覧

当院の各病棟の病床数と、看護配置は以下の通りになっております。

本館 2 階病棟	49 床	急性期入院基本料 2	(一般病棟)
本館 3 階病棟	32 床	地域包括ケア病棟入院料 3	(一般病棟)
本館 4 階病棟	50 床	障害者施設等入院基本料	(障害者病棟)
東館病棟	52 床	急性期入院基本料 2	(一般病棟)

当病棟では、1 日で (本館 2 階病棟) 11 人以上
(本館 3 階病棟) 7 人以上
(本館 4 階病棟) 12 人以上
(東館病棟) 10 人以上の看護職員 (看護師及び准看護師) が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置 (看護職員 1 人当たりの受持ち) は次のとおりです。

8 : 30 ~ 17 : 00 まで (本館 2 階病棟)	6 人以内
(本館 3 階病棟)	8 人以内
(本館 4 階病棟)	5 人以内
(東館病棟)	8 人以内

17 : 00 ~ 9 : 00 まで (本館 2 階病棟)	19 人以内
(本館 3 階病棟)	11 人以内
(本館 4 階病棟)	19 人以内
(東館病棟)	16 人以内

院内トリアージの実施について

当院では、診療時間外に受診された初診の方に対し、緊急度の高い方の優先度に応じて医療を提供することを目的として「院内トリアージ」を実施しています。「院内トリアージ」を実施した際は「院内トリアージ実料」が算定される場合があります。

トリアージとは：診察前に専門知識を有した看護師が症状を伺い、緊急度や重症度を判断し、より早期にケアを要する方から優先して診療する方法です。

DPC 対象病院に関する事項

当院は、入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせ手計算する DPC 対象病院です。

※医療機関別係数 1.1688 (基礎係数 1.0451 + 機能評価係数Ⅱ 0.0906 + 救急補正係数 0.0331
+ 激変緩和係数 0.0000)

後発医薬品 (ジェネリック医薬品) の使用について

当院では、後発医薬品 (ジェネリック医薬品) を積極的に採用しています。

ご不明な点がございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。

下肢末梢動脈疾患指導管理加算における連携先について

当院は専門的な治療体制を有する次の保険医療機関と連携しております。

昭和大学北部病院 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1